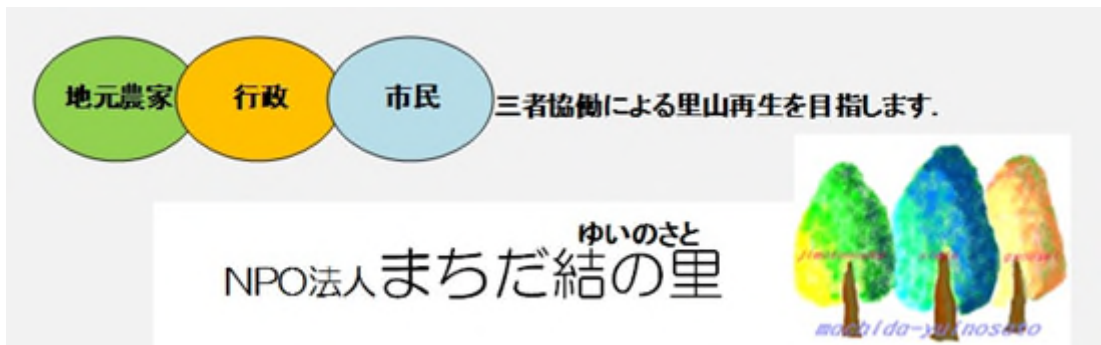


ならばい・たより



10月からの活動、事象を時系列で記載していきます。

1) 10月7(土) 東谷戸田んぼの稲刈り (うるち米)

谷合さんの田んぼの6枚のうちの下4枚がうるち米で、最初に一番下の田んぼの稲刈り、結束、はざかけ、を行う。 並行して稲干用のはざかけを下から3枚目の田んぼの中に組立てる (組立て場所確保の為一部稲刈りを行う)

この田んぼは田植えの時には水不足で苦労しましたが皮肉にも稲刈り時には潤沢に水があるうえに人手不足もあり、約1/8を刈り残して本日の作業を終了しました。

竹炭の袋詰め

近隣の秋祭りへの寄贈、イベント開催時の配布用等に竹炭を袋に詰める。

前回の作業で足りなかったパンフレットの袋詰め、追加分等で完成品は計226ヶとなる。

2) 10月11(水) 東谷戸田んぼの稲刈り

田んぼの稲刈り、結束、はざかけ、を行う 稲 (うるち米) を干したはざかけの総延長は約95m
明日以降の天気が雨模様の為、イヌザクラ広場奥で天日干ししていたゴマをブルーシートに包みクラブハウスに運ぶ。 明日、12日(木)は活動日ではありませんが、13時頃よりゴマの莢から実の取り出し等の作業を行う予定です。



3) 10月14日(土) 稲刈準備・玉切間伐材の整理・活用

21日～22日に予定されている本谷戸の稲刈りの準備☆はざ掛け用の三脚や通しパイプをネムノキ広場は移動。ネムノキ広場にある玉切り間伐材(18ヶ)を活用して、大分腐敗している斜面のミーティング広場の椅子&テーブル補修足りない補修材は炭焼き広場から移動。(8ヶ)

中央通路の横のヨシ原の刈取り

4) 10月18日(水) 稲刈り

田んぼの稲刈り、ゴマの実の収穫、ナバナの移植、大豆の収穫(一部)、野菜の手入れ(ノラボウの間引き等)



5) 10月21日(土) 稲刈り

町田市民大学の受講生・講師は鶴岡さんの指導でトトキ谷戸の一番下の田んぼで稲刈り体験を行う。

会員は奈良ばい谷戸の下から2枚目の田んぼ(前回の残り)から稲刈り開始

皮肉なことに、田植えの時には水不足で雨乞いをしたくなるような天気が続き、稲刈りの時にはてるてる坊主をつるしたくなるような雨続きです。

というわけで、本日はぬかるんだ田んぼでの刈り取った稲の一時置き場として、永井さん持参のカナディアンカヌーを田んぼに浮かべて(?)移動させながら稲刈りを行いました。写真は宇野氏



6) 10月25日(水) キラリ町田祭準備

雨が止む様子もなく、奈良ばい・東谷戸ともに降り続いた雨が水路等からあふれ出して田んぼに入りこみ稲刈りが出来る状況にないため、本日の作業は急遽キラリ町田祭の準備に変更

キラリ町田祭で見学者に配る竹炭の袋詰め(約160個作成)

7) 10月27日(金) 稲刈り

稲刈り(奈良ばい谷戸)

この週末も先週に引き続き雨模様の為、順延となっていた29日(日)の稲刈り体験イベントは中止と決定、従いイベント用として残っていた田んぼを含め稲の残っているすべての田んぼの稲刈りを行う

稲刈り(東谷戸)

道路側の5枚のうち奥の2枚の稲刈り終了、谷合さんの残りの2枚(もち米)は田んぼの中にはざかけを設置する場所分の稲刈りをする。道路側の5枚と谷合さんの2枚の田んぼの稲は分けてはざかけを

行う、はざかけのパイプ・脚等は大谷さんより借りる（倉庫より運搬）

（パイプ：44本、脚：19ケ、S字フック）

解散（一部会員は引き続きキラリ町田祭の準備）



8) 10月28日（土）稲刈り

東谷戸稲刈り

道路側5枚のうち、残っている3枚の田んぼ及び谷合さんの田んぼで残っている上から1枚目・2枚目の田んぼ、の稲刈り⇒結束⇒はざかけ、を行う。刈り取ったもち米の稲のはざかけ数（パイプの数）での2016年度との比較（パイプ1本の長さ：約29.5M）

	2017年度	2016年度
奈良ばい谷戸（含むトトキ）	約41.5本	約56本
東谷戸（谷合さんの田んぼ）注1	約15本	約37本
東谷戸（道路側の小さい5枚）	約6本	約11本
計	約63本	約104本

注1：2017年度は上からの2枚分、2016年度は上からの3枚分（今年は3枚目をもち米⇒うるち米に変更）

2016年度の脱穀後のもち米の粃の収穫量：999KG（奈良ばい+東谷戸）



9) 11月1日（水）脱穀、芋ほりイベントの準備

サツマイモ掘り（5日（日）の芋ほりイベントの準備）芋ほりイベントで参加者に振る舞う焼き芋用に芋を収穫作業終了後、東谷戸の脱穀作業に合流

東谷戸うるち米脱穀大谷さんより借用した脱穀機（自走式）で脱穀開始



10) 11月3日(金)植物観察会

- ① トキ谷戸→青い花のリンドウが可愛い顔をのぞかせていた。クサギの実がきれい→草木染の青に使用 ノハラアザミ→秋に咲くアザミ ミズ(山菜の王様) コケオトギリソウの紅葉
- ② 岸林縁部 田んぼ周辺 林縁部はシダ類の宝庫? ヘビノネゴザ。ベニシダ、シケシダ、コウヤワラビ
- ③ 圃周辺は サヤヌカグサ(花は葉腋に一個ずつく) アゼトウガラシ、チョウジタテ、ミゾカクシ(アゼムシロ)、ヒメクグ、ハイヌメリ
- ④ 央通路→イヌザクラ広場 オッタチカタバミ、ヤクシソウ(小さい黄色い花) アキメヒシバ、アメリカスズメのヒエ(花序は通常2又=V字)
- ⑤ 岸林縁部(水路沿い)→カラスノノゴマ(花柄の長さ4cm) トモエソウ、ハダカホウズキ、ヒメワラビ、タマアジサイ、イヌアワ
- ⑥ 林なか→オオハナワラビ、キバナアキギリ、ハナタデ、アマチャヅル(黒い実には白いハチマキあり) ヤブソテツ、オオベニシダ、オクマワラビ、クロヤツシロラン、ガンクビソウ、セントウソウ、
- ⑦ 通路丁字路→浅間神社方面 イヌコウジュ、カゼクサ、アオツヅラフジ(青い実 毒、内部アンモナイトの模様)、キチジョウソウ(花ざりざりセーフ)



11) 11月4日(土)米粃摺り、他

米粃摺り(うるち米) 大谷さん宅で粃摺り機を借りての粃摺り作業、脱穀した米を大谷さん宅に運搬し、粃摺り機を設営の上脱穀開始

サツマイモ掘りイベントの準備 焼き芋を参加者に振る舞う予定につき、杉の落葉等、焼き芋用材料の準備 ほだ場及び周辺の整理

精舎児童学園園児里山体験 園児(園児8名+職員1名)が10時頃到着、会員の指導で、

①切通しの山側の斜面のセイタカアワダチソウの抜き取り作業、②サツマイモ掘り③サツマイモ掘り体験、③シイタケ収穫体験、を順次行い、お土産にサツマイモ等を持って午前中で帰る

キラリ町田祭の準備 トウガラシ飾り等の作成 トイレ横の階段及び杭の修復

サツマイモ収穫量 1日(水)に収穫:サツマイモ掘り体験時に参加者に振る舞う焼き芋用

紅アズマ:約20.5KG、安納芋:3.5KG

4日(土)に収穫:精舎児童学園園児のイモホリ体験 紅アズマ:約15KG

12) 11月5日(日)小山田緑地散策&サツマイモ掘り体験

参加者が会員に引率され小山田緑地散策よりサツマイモ芋掘り会場に到着

田極さんの挨拶の後、イモホリ掘りの予定等を説明し、参加者・会員ともに昼食(&自由行動)

(昼食時、田極さんより里山等の説明&参加者に焼き芋を配る)

収穫量 ⇒ 紅アズマ：約 170KG (本年度収穫量総合計約 205KG)

紅ハルカ：約 102KG (本年度収穫量総合計約 102KG)

安納芋：約 70KG (本年度収穫量総合計約 73KG)

本日の収穫量：約 342KG (本年度サツマイモ収穫量総合計約 380KG)

参加者にお土産として掘ったサツマイモを渡す(1家族 紅アズマ：約 3KG、紅ハルカ：約 1KG、安納芋：約 1KG 計約 5KG)、尚、小ぶりのサツマイモは参加者に自由に持って帰ってもらった。



コゲラ

さつまいもの収穫量 (2014～2017年度)

年度	総収穫量 (KG)	さつまいも掘り体験収穫量 (KG)	体験イベント参加家族数	お土産 (KG)	備考
2014	収穫量・芋の種類記録なし)	46 芋の種類記録なし)	8家族	2.5	
2015	175 芋の種類記録なし)	79 A 級品 :60 B 級品 :19 芋の種類記録なし)	11 家族	2.5	
2016	161	161 紅アズマ A 級品 :100 B 級品 :46 紅ハルカ :15	13家族	2.5	
2017	380 紅アズマ :205 紅ハルカ :102 安納芋 :73	342 紅アズマ :170 紅ハルカ :102 安納芋 :70	13家族	5.0	小ぶり傷のついたものは計量せず

13) 11月8日(水) 落花生の収穫

落花生畑の周囲に張ったネット外し(草の根とネットが絡まり時間を要す)

サツマイモのつるを芋ほりをした畑の中に何カ所かに集め仮払い機で細かく裁断し畑全体にまく

小麦用の畑作り 牛糞を畑全体にまき、耕運機でうなう

真竹林下草刈り 写真を展示するのに使用する真竹の切出し

キラリ町田祭準備 クラブハウスで展示物等の準備

精米(玄米を精米所に持ち込み) ノラボウの移植



なめこ



ヤマユリの種

14) 11月10日(金) 脱穀

脱穀(奈良ばい谷戸) 本谷戸分終了後、トトキ分の脱穀

はざかけに使用した脚・パイプは泥を落としクラブハウスに収納脱穀後の藁はブルーシートに包みネムノキ広場に仮置き

古代米稲刈り 刈り取った稲は田んぼに設置したはざかけに干す

小麦の種まき 畝を作り種をまく(長さ約20MX19畝)

キラリ町田祭の準備 展示品等の準備

15) 11月11日(土) 脱穀(東谷戸)

道路側の小さい5枚の田んぼの稲の脱穀から始め、終わり次第谷合さんの上段2枚の田んぼの稲の脱穀に移る。風で稲がはざかけから落下、周辺に散らばり整理するのに時間を要す。借用していたはざかけ

用の材料は泥等を清掃、脱穀後の収穫量を計量しクラブハウスに運ぶ、借用したはざかけ用材料(脚、パイプ、フック)は数を数え大谷さんに返却。脱穀機も大谷さんに返却

脱穀後の藁をネムノキ広場の仮置き場に運ぶ



奈良ばい谷戸（含むトトキ）	2 4 1 . 0 KG	（ 5 1 6 . 0 KG）
東谷戸（道路側 5 枚）	5 5 . 5 KG	（ 1 1 3 . 0 KG）
東谷戸（谷合さんの上段 2 枚）	1 0 5 . 0 KG	（ 3 7 0 . 0 KG）
計	4 0 1 . 5 KG	（ 9 9 9 . 0 KG）

（ ）内は 2 0 1 6 年度のもち米の脱穀後の籾の収穫量

2 0 1 6 年度は谷合さんの田んぼは上段 3 枚を耕作し、全てもち米を植える。今年はおもち米の耕作田としては 1 枚減少。但し、今年はお上記減少した 1 枚を含め合計 4 枚の谷合さんの田んぼでうるち米を収穫：うるち米収穫量（脱穀後の籾の量）⇒ 3 4 7 . 0 KG

（ 昨年は谷合さんの田んぼの耕作は 3 枚、今年はおもち米 2 枚、うるち米 4 枚合計 6 枚）

1 6） 11 月 12 日（日）きらり町田祭



写真 大久保さん

1 7） 11 月 15 日（水）コナラ等の剪定

コナラ等の剪定（中央通路）炭焼き小屋の前の通路脇のコナラ等を剪定し切った枝葉は通路下の広場に集める

通路（階段等）の修復 孟宗竹林広場を通る通路の階段（6カ所）及び杭の修復

枯木の伐採（南通路の送電線の鉄塔付近）通行に危険を及ぼす可能性のある枯木の伐採・整理

花暦調査 花桃の剪定 第三梅林にある花桃の剪定&切った枝の整理



ガビチョウの巣と卵

18) 11月18日(土) 草刈り

下の池の周辺の草刈り 池の周辺及び池の中の草刈り&刈った草の整理 池からの排水路の整備
ほだ場下の三角地帯の草刈り 草(葦)刈り
イヌザクラ広場横の山裾及び水路周辺の草刈り 山裾の下草刈り及び水路周辺の草刈り
イベントスタジオ展示の準備 展示品及び配布品等の準備
運営会議開催

19) 11月20日(月) イベントスタジオの展示・飾り付け作業

鈴木さん:クラブハウスで展示物・道具等を軽トラックに積み込み出発
市役所での展示物の搬入・展示作業 はざかけを組み立て、もち米・古代米を掛ける
奈良ばい谷戸の草木等の生け花・ディスプレイ 会の活動、イベント、草花等の写真 めかいかご、等
を展示・掲示・飾り付けする。



写真 大久保さん

20) 11月22日(水) 里芋の収穫、他

カタクリ周辺の下草刈り イヌザクラ広場奥の山側斜面に生育しているカタクリ周辺の下草刈り(手刈り)

里芋の収穫 来年の種イモ保存用に室を作成、里芋は茎を切り一株ずつ掘り、少し乾かすために斜面に移動、斜面に運んだ里芋を選別し、種イモは室に移し埋める。

上記以外の里芋は親芋と子芋を外し、取り敢えず子芋はクラブハウスに運ぶ。

(子芋はビール瓶ケース4箱分の収穫⇒イモについた土・泥が多く計量せず)

イヌザクラ広場奥の山裾の水路周辺の枯れ草木の整理、下の池の周辺の枯れ草木の整理

孟宗竹林の生育等の調査結果 単位はCm

2017/11/22	81本	2016/12/14	91本
周囲	平均節間	周囲	平均節間
平均 35.1	23.4	34.24	22.8
最大 47.5	27.9	47.9	27.7
最小 21.5	16.4	15.5	15.1
2017/11/11	68本		
周囲	平均節間		
平均 33.3	23.4		
最大 44.0	30.0		
最小 16.0	16.0		

ニンジンがアライグマかハクビシンにかじられました。

野菜畑に害獣除けのネット張り



21) 11月25日(土) 粃摺り、藁干し、藁ボッチづくり

粃摺り(大谷さん宅)、粃をもつて大谷さん宅に移動、粃摺り機等を設置し粃摺り開始
後片付け等を含めすべての作業は12時20分ごろ終了、粃摺り後の玄米量

本谷戸 約180.1KG トトキ谷戸約 24.5KG

「計 約204.6KG(昨年度:約400KG)」

藁ボッチづくり ⇒ 本日の作業は未完のまま途中で終了
臨時総会終了、小休止の後、基本方針検討会を開催



22) 11月29日(水)

ソバの収穫(ソバは花は咲いたものの、日照不足(?), 雑草負け(?))のせいか、実が付いておらず雑
草と一緒に刈取り。本年度は残念ながら収穫はなし)

落花生畑の草取り、大豆畑の草取り、炭小屋前広場及び周辺の草刈り、炭小屋前から第三梅林までの中
央通路の側面の草刈り、草刈り中にスズメバチの被害にあい、直ちに処置を行う

23) 12月1日(金) イベントスタジオの展示物搬出

11月20日(月)より始めました市役所のイベントスタジオの展示は本日無事終了しました。
イベントスタジオの展示会開催に当たり、期間中の当番の方、搬入・搬出作業に参加された方、
準備作業に参加された方、お疲れさまでした。

(敬称略) (当番) (来場者数)

11月

20日(月) 雪下 34名(午後)

21日(火) 新井 39名

22日(水)	伊藤	55名	
24日(金)	宇野	46名	
27日(月)	岡山	50名	
28日(火)	熊沢	35名	
29日(水)	笹川	105名	
30日(木)	高見	33名	
12月			
1日(金)	中尾	31名	計428名(7月開催のイベントスタジオ計459名)

11月20日(月) 搬入作業参加者: 新井、大久保、岡山、熊沢、鈴木、竹村、中尾、雪下

12月 1日(金) 搬出作業参加者: 新井、大久保、岡山、熊沢、鈴木、中尾、雪下

24) 12月2日(土) 藁ボッチ作り、燻炭作り、中の池の浚渫・整備



25) 12月6日(水) 燻炭作り、お茶の木の剪定



26) 12月8日(金) 餅つきの準備

クラブハウスで食材の下ごしらえ、会館内の片づけ(会館備え付きの備品等を二階に移す)

クラブハウスより、臼・杵等餅つき道具、調理道具、調理材料、米等を会館に運搬
会館で明日の調理の準備、会館でコメとぎ（約120KG）、薪を炭小屋から会館に運搬

27) 12月9日(土) 餅つき

本日の使用もち米量：約120KG、本日のついた臼の数：61臼

(のし餅 大50、小10(大5相当) 丸餅 1、昼食用 5)

マウンテンバイク友の会のメンバーの方には、屋外内ともに強力な助っ人となっていただきました。

写真は福原氏



28) 12月10日(日) 餅つき



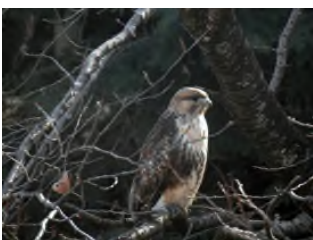
本日の参加者：47名

会員参加者：MAX26名(含む本年度里山保全体験参加者1名) 地元の方：16名(大人8名、子供8名)

市役所&関係者：小林課長、他2名 議員秘書：2名

会館の片づけ開始 クラブハウスから持ち込んだ餅つき用の道具・備品等は順次クラブハウスに運ぶ

29) 12月11日(月) 餅つきの後片付け 餅つきの後片付け、大豆の収穫(さやから豆の取り出し)
クラブハウスに運び込まれた道具等の片づけ(一部箱には品名ラベルを張る) 臼、大ざる等を炭小屋に
運ぶ。 伸し餅用板の手入れ、ゴミの分別・整理等を行う



3 0)

3 1)